## 心をこめて すまんじゅう



7月27日(火)、高坂市民活動センターで「すまん じゅうづくり教室」が行われました。すまんじゅうは、 発酵させた麹を生地に混ぜるのが特徴です。参加者は とても丁寧に、まんじゅうを丸めていました。生地を ねかせている間は休憩しながら、作り方を復習しまし た。できあがったまんじゅうは、各自持ち帰り、自宅 でおいしくいただきました。



## フードロス削減! TABETEレスキュー直売所



8月2日(月)、農産物のフードロス削減を目的とした 「TABETEレスキュー直売所」の本格運用を開始しまし た。この取り組みは、東松山農産物直売所「いなほてらす」 等で売れ残ってしまった地元産農産物を、その日の夕 方に東武東上線森林公園駅から池袋駅まで輸送し、特 別価格で販売するものです。購入したお客さんからは「お



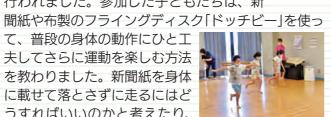


## からだの動きにひと工夫して、新たな発見



8月2日(月)、高坂丘陵市民活動センター で子どものひろば[小学生の運動あそび]が 行われました。参加した子どもたちは、新

て、普段の身体の動作にひと工 夫してさらに運動を楽しむ方法 を教わりました。新聞紙を身体 に載せて落とさずに走るにはど うすればいいのかと考えたり、 ドッチビーを真っすぐ投げるに は身体をどちらに向けるといい のかを意識したり。いつもの遊 びにも新しい発見があり、ひと 味違う体験となりました。



Ö



## 化石発掘体験5万人達成



8月6日(金)、化石と自然の体験館の化石発掘体験 者が、5万人達成しました。

5万人目は桶川市在住の山本 亜紀子さん親子です。この日は、 友人親子と化石発掘を楽しんで いました。なんと3回目の来館 で、今回は鉱物のメノウ、ウニ のトゲ、アオザメの歯を発掘し たそうです。何度も来館してい る理由は「毎回新しい発見があ り、子どもが喜ぶから」と笑顔 で話してくれました。



人口CE师(0万1日况)	エノ		
人口:90,327人		(-	24)
男:45,431人		(-	7)
女:44,896人		(-	17)
出 生(7月中): 43人		(-	11)
死 亡(7月中):69人		(+	8)
転入等(7月中): 258人		(-	32)
転出等(7月中): 256人		(+	17)
世帯数:41,409世帯		(+	30)
	*(	) は育	前月比

発生件数:315件% 人身事故:18件(死者:0人、けが人:26人)

物損事故:297件 ※東松山警察署管内(東松山市・滑川町・川島町・吉見町)の件数

救急件数:405件(交通:24、急病:231、その他:150)

搬送人員:339人

### 「内の空間放射線量測定結果」

市内34か所で空間放射線量を定期的に 測定しています。

8月の測定においても、基準値を下回っ ています。

測定結果の詳細については、市⊞に掲載 しています。

問環境政策課☎63-5006四23-7700

# 世间世 八ツピー



長谷部航輝さん



動物たちのハロウィンパーティー

アーティスト として活躍す る市内在住の 長谷部航輝さ んとご家族に お話を伺いま した。

21歳の航輝 さんは5歳ごろ

から大好きな動物や魚の絵 を描き始めました。初めて 描いた絵は猫。保育園で何 枚も集中して描く姿に先生 はとても驚かれたそうです。

小さな頃から動物園や水 族館へよく足を運び、生き 物をじっと観察していまし た。航輝さんは、動物たち が運動会やお花見、海水浴 など、楽しく暮らす世界を 描くことが大好きです。



今年の3月には市内のギャラリーで個展を開催 しました。その際は、およそ450人のお客さんが 訪れ、航輝さんの絵を観て楽しんだそうです。個 展を訪れた専門家の中には「色彩感覚がすばらし い。他の人が真似できないような独創的な絵だ| と評価してくれた人もいたそうです。

ご家族は、航輝さんにはこの先も自分のペース で、好きな絵を楽しみながら描いて欲しいと語っ てくれました。

航輝さん、パラリンアーティストとしてこれか らも活躍してくださいね。



## 独特なベッドメイキング

小動物が集まっている展示施設「ecoハウチュー」内の「よるのせかい」エリアに は、フサオネズミカンガルーという有袋類が暮らしています。カンガルーの仲間は、 大型のカンガルーから柴犬ほどのアカクビワラビー、猫くらいのクオッカなど様々 なタイプが55種類ほどいますが、フサオネズミカンガルーはとても小さく、体重 はたった1キログラム前後。ブラシのような尾先ととがった顔、きゅっとそろえた 前脚がキュートな、オーストラリアの森に暮らす夜行性のカンガルーです。

平成13年のお正月の企画展を機に展示が始まりました。当初、解説ラベルに何 を書こうかと文献や情報を集めていたところ、枯れ草などを尾で束ねて寝床を作る、 とありました。実際にその様子を見たかったのですが、まだ環境に慣れていなかっ たのか、なかなか見せてはくれず、尾を丸めている様子を想像してイラストを描き ました。その後企画展が終わり、小動物舎へ移動して数か月がたったある日の夕方、 先輩が「今、巻いてるよ!」と伝えに来てくれました。 一緒に展示室に行くと、なん とガラスの向こうでせっせと尾に草をまとめていたのです。すると「あれ?巻き方 違う…」私が想像したのは蚊取り線香の様に巻いた尾に草を立てた絵でしたが、実 際は縦に尾を巻いて草は横向きだったのです。まとめた草を部屋の角に運んでは置 き、運んでは置きを忙しそうに繰り返し、ある程度したら小さな草のかまくらが出 来ました。最後にその中にすっぽり入って寝始めたのです。その後はほぼ毎夕、ベッ ドメイキングの様子が観察できるようになりました。

やっぱり百聞は一見にしかず、ですね。そして動物たちのこんな姿に出会えた時、 とてもワクワクした気持ちになるのです。

※「よるのせかい」エリアは、現在新型コロナウイルス感染拡大防止のため展示を中止しています。





(leekka Waxaa) aleekka Waxaa) aleekka Waxaa) aleekka Waxaa) aleekka Waxaa) aleekka Waxaa) aleekka Waxaa) aleek

〒355-0065岩殿554 ☎35-1234圓35-0248 開園時間等はmをご確認ください。